鍋横かわら版

発行:鍋横区民活動センター運営委員会

〒164-0012 中野区本町 5-47-13

TEL: 03-3383-2733

FAX: 03-3383-2734 メール: nakano_nabeyoko@chic.ocn.ne.jp

HP: http://www.nakano-nabeyoko.gr.jp

鍋横区民活動センター運営委員会の地域交流事業「なべよこ歌のカフェテリア」は 平成25年(2013年)から始まり、50回を重ねました。今回は「歌のカフェテリア」の 歩みを振り返りながら、「歌の力」「音楽の力」にスポットをあててみました。



「歌のカフェテリア」の発起人! 滑川さんにインタビュー

Q.「歌のカフェテリア」を始めたきっかけは?

A. 運営委員会の委員になって、自分たちで地域 事業を企画することになりました。先生のお話を聴く

講演会ではなくて、もっとみんなで楽しめること・・・「歌声喫茶」みたい なのをやりたいと。なにしろ、私は「ともしび(1950~60 年代に国民的 ブームとなった歌声喫茶)世代ですから。

Q.事業をする上で苦労はありますか?

A. 苦労なんて全くないです。自分自身が楽しくて仕方ないです。強い て言えば、人が集まりすぎることですね。集会室の定員をオーバーしてし まうのは、ちょっと困りますね。

Q.50 回続けてきてどうですか?

A.最近は男性の参加も多くあって、いい声が聞こえてくるんです。コーラ スとかやっていた人も多いのかしら? またゲストがプロの本格的なオペ ラ歌手やピアニストの方で素晴らしいのです。それから鍋横地域に住ん でいる若いミュージシャンでチンドン屋さんもいて、元気がよくて楽しい ですよ。若い人から元気をもらっています。



歌のカフェテリアは奇数月の第三水曜日 午後 | 時半から開催します。

≫参加の方の感想から

- ・地域にこのような場があるのは嬉しいことです。日々の生活が豊かになります。
- ・声を出して歌うと元気になります。
- ・先生の生の歌声とピアノが心に沁みました。もっと聴きたかったです。
- ・最高でした!何もかも忘れて思い切り歌いました。
- ・心温まる集いでした。地域の方々の心が一つになるよい企画だと思います。
- ・コロナ禍で気分が重くなりがちですが、美しい歌に癒されました。
- ・どの歌も懐かしく、子どもの頃を思い出し、幸せな気持ちになりました。



山下尚子さん(ソプラ

歌で交流!

鶴川勝也さん(バリトン)

なべよこ 歌のカフェテリア



のまど舎(紺野将敬さん・堀込美穂さん)

歌のカフェテリアの講師の皆さん 🤙

お知らせのちらしは町会掲示板またはセンターで





歌の力 ・音楽のカ

歌詞を確かめて歌うことは左脳によく、メロディーやリズム は右脳に作用するそうです。昔好きだった曲やよく歌った曲を 歌うことで、当時の記憶や気持ちがよみがえります。この回想 がまた、認知症の改善や予防に絶大な効果があるといいま す。歌を歌ってストレス解消、気分がよくなる、細胞が活性化 し代謝がよくなる、舌圧の改善や飲み込む力の改善に効果 がある、腹式呼吸でカロリー消費・・・と歌うことの効用はいろ いろ! 皆さん、いっしょに楽しく歌いましょう!!